

「第4回後志利別川流域タイムライン検討会」

平成30年5月23日（水）瀬棚町民センターにおいて、「第4回後志利別川流域タイムライン検討会」を開催しました。第4回検討会では、前回検討会に引き続き、これまでの検討会を踏まえて整理されたタイムライン表の確認・修正をワークショップ形式で実施しました。

- 開催日時 平成30年5月23日（水） 13：30 ～ 17：00
- 実施場所 瀬棚町民センター
- 参加機関 今金町、せたな町、函館開発建設部、函館地方气象台 他 13機関 50名

開会

開会にあたり函館開発建設部今金河川事務所の秋山所長より挨拶があり、「これまで議論頂いてきたタイムラインの内容を最終確認して頂き、検討会のとりまとめとなる。取りまとめの結果をもって6月29日の完成式を迎えることとなります。本日は、長時間の議論となりますが、よろしくお願いいたします」と述べました。



函館開発建設部
今金河川事務所
秋山所長

グループワーク

これまでの議論を踏まえ、事務局にて再検討した流域全体で共通化したタイムラインステージ案、今金町とせたな町のタイムラインの他、流域内の関係機関が両町の動きを確認しながら防災行動をとるために活用する流域タイムラインを新たに設定したことの説明がありました。

説明後、「今金町グループ」「せたな町グループ」「関係機関グループ」「町内会グループ」に分かれてワークショップ形式で議論を行いました。町内会グループでは、将来的な地域での防災の取り組み方針について議論を行い、それ以外のグループでは事務局より提示されたタイムライン案の内容確認と追加・修正を行いました。



会場全体の様子



今金町役場班



せたな町役場班

講評

本日の検討会全体を通し、函館開発建設部工務課の甲斐課長からの講評では、「タイムライン検討会という場で、それぞれ連携しながら課題を直接議論したことは、実際の災害への対応に非常に役立つものであると認識している。タイムライン防災の取り組みは、タイムライン表を取りまとめたところで終わりでは無く、実際の出水時に試行・運用した上で、継続的に改善していくことが重要」との挨拶があり、閉会となりました。



函館開発建設部
工務課
甲斐課長